令和8年度　第2回摂津市民図書館等協議会　要点録

日時：令和8年9月14日（月）
10時00分～11時30分
場所：摂津市民図書館3階大会議室

出席委員：　7名
欠席委員：　2名
事 務 局：　4名
図書館　：　2名

案件 1. モニタリング評価結果報告（令和8年度第1四半期）
2. 令和7年度図書館年報報告

（1） モニタリング評価結果報告（令和8年度第1四半期について

（事務局）　評価項目 8 点について点数を集計した結果、総合評価点数 895 点満点中 615 点となり、5 段階評価における「評価点 60％以上（68.7％超）」の基準を満たしているため、「適切」と評価した。

（1－2） チェックシートへの質問・ご意見への回答について

① 鳥飼図書センターの雨漏り対策について

（委　員）　鳥飼図書センターの雨漏り（窓枠からの浸水など、3 階会議室や入り口付近）について、指定管理者（ナカバヤシ株式会社）による対応や市の修繕計画はどうなっているか。

（事務局）　鳥飼図書センターの雨漏りは指定管理者の範囲外となる部分が多く、市としても昨年度から点検や改善方法（外壁修繕を含む抜本的な対策）を検討している。建物全体の経年劣化に伴う部分もあり、修繕担当との優先順位を協議しながら対応を進めている。

② 中学校の職業体験について

（委　員）　学校の職業体験について、参加校に偏りがあるように感じる。地理的な問題（距離感）や、学校側のソフト・ハード面の温度差によるものか。

（図書館）　距離的な要因や各学校の年間行事計画のタイミング（6 月や秋頃など）が影響していると考えられる。
委員：学校側が生徒の希望や適性に合わせて選択肢の一つとして図書館を提案しているケースが多い。過去の受け入れ実績などを蓄積・共有できれ

ば、よりアピールにつながるのではないか。

③ 図書館 2 階スペースの活用と案内表示について

（委　員）　2 階の「研究室」が実際には倉庫として使われており、一般の利用者が入りにくい雰囲気がある。また、2 階でどのような資料や展示（戦争に関する資料など）が行われているのかが 1 階から伝わりにくい。

（図書館）　2 階は調べ物や参考図書を中心とした静かな閲覧スペースとして運用している。気軽に利用できるよう、1 階の子どもの絵本コーナー付近などでの案内表示の工夫を検討したい。

（委　員）　階段やエレベーター付近に、2 階で実施している内容や設置されている資料がわかるような案内を掲示してほしい。

④ 駐車場の有料化（タイムズ化など）の検討について

（委　員）　土日などの混雑時に駐車スペースが不足することがある。近隣の他市（茨木市等）の施設のように、民間パーキング（タイムズ等）を導入して違法駐車対策や市の財政増につなげることはできないか。

（事務局）　いただいたご意見として、今後の参考にする。

⑤ 利用者間のトラブルと館内管理体制について

（委　員）　2 階で利用者の大声や独り言をめぐって警察が関与するトラブルが発生した。スタッフが不在の時間帯もあるため、安全面や見守りの観点から対策を講じるべきではないか。

（図書館）　通常は 2 階カウンターにもスタッフを配置しているが、時間帯や人員体制により手薄になる場合がある。

（委　員）　夕方以降（18 時～20 時半など）の利用者が少ない時間帯は 2 階を閉鎖する、あるいは 1 階に声をかけた人のみ利用できるようにルールを変更してはどうか。

（図書館）　公共施設としての開館時間中は誰でも自由に利用できるオープンさを維持すべきと考えている。

（委　員）　カメラの設置については、監視されている印象を与える懸念もあるため慎重に継続審議すべきだ。

⑥ 子どものリクエストカードへの対応について

（委　員）　子ども向けのリクエストカードに学校や家庭での悩み事が書かれている場合、図書館としてどのように受け止めるべきか。

（事務局）　図書館単独で対応が難しい場合は、生涯学習課等を通じて関係機関につなぐ体制をとっている。見過ごさないよう現場でも注意している。

（委　員）　本に関することだけでなく、子どもたちが気軽に思いを吐き出せる受け皿として機能している面もあるため、関係機関との連携を大切にしてほしい。また、大人向けの図書館ボランティア養成講座やお仕事体験なども検討してはどうか。

⑦ 子どものフェスティバル等での読み聞かせの調整について

（委　員）　子育て実態に関するイベント等で、図書館と他の読み聞かせ団体が同時に同様の活動を行うケースがあり、スケジュール調整の余地があるのではないか。

（図書館）　次年度に向けては、他団体も含めた全体のスケジュールやプログラムがより整理された形で調整される予定である。

（2）　令和7年度図書館年報報告について

（事務局）　令和 7 年度はトイレ改修工事等の影響により、市民図書館の全体的な貸出冊数および来館者数が前年度から約 13,000 冊減少した。
一方で、電子書籍の貸出冊数は前年度から約 1,300 冊増加しており、利用のデジタルシフトが進んでいる。
トイレ改修工事も終了しており、令和 8 年度以降は貸出冊数等の回復・増加を見込んでいる。